

こもれび

Spring
2014

春



手には技術
頭には知識
患者様には愛を

Koganei Rehabilitation Hospital
INFORMATION



Contents

- 平成26年度 入職式
- 新入職者挨拶
看護部便り
- ストレスと涙の関係
リハビリテーション科よりお知らせ
- HONDA歩行アシスト
- クローズアップ!!
- 山田達夫の健康コラム
- 医療連携室から
- 病院周辺のご紹介



平成26年度 小金井リハビリテーション病院 入職式

平成26年度

小金井リハビリテーション病院 入職式

桜も満開となった4月1日、看護部8名、医療連携室1名、リハビリテーション科35名、総勢44名の新入職者を迎え、当院にて平成26年度新入職式が執り行われました。オリエンテーションでは、組織の説明や回復期リハビリテーション病院についての説明が行われ、当院の回復期病院としての役割を理解していただきました。新しい仲間を迎え、私たちも入職したときのフレッシュな気持ちを思い出しました。今年度も患者様により良いリハビリを提供できるよう、心新たに頑張っ
てまいります。



新入職者挨拶

本年度より新しい仲間が増えました。
新入職者が多いため代表者よりご挨拶させていただきます。



2階看護師 大角 泉美

私は急性期病院に長く勤めており、リハビリといえば術後の臨床や心臓リハビリを行う程度でした。患者様が希望する自宅退院や社会復帰を実現する為の支援についてもっと考えた、退院に至るまでの回復期の過程をみたいと思ったのが、当院で働きたい理由でした。身体面だけでなく、回復期だからこそ抱える不安や悩みに対しても支援できるよう、患者様との関わりを大切にしていきたいと思っています。

岩永 彩加 **3階看護師**

私は今まで急性期病院で働いてきて、急性期以外の事も学んでみたいと思い、当院を希望し入職いたしました。実際に勤務を始めて驚いた事は、歩行や車イス等離床している患者様の多さでした。入職して間もないですが、患者様が意欲的にリハビリに取り組む元気な姿を見て、こちらがエネルギーを貰っています。早く現場に慣れて、自分も患者様主体の看護が出来るよう努力していきたいと思っています。



5階看護師 河野 杏奈

5階病棟に所属しております。小金井リハビリテーション病院に勤めてまだ日は浅いですが、毎日患者様が元気に退院する姿を見送る事ができ、大変やりがいを感じております。当面の目標は、先輩の方々に業務を教わりながら、知識や技術を身につけていこうと考えております。

高橋 唯 **言語聴覚士**

言語聴覚士になる、とを目標に勉学に励み、ようやくこの小金井リハビリテーション病院でスタートを切ることができました。まだまだ未熟ですが、言語聴覚士として患者様が安心して生活を送れるように、精一杯努力していきたいです。そして、患者様に「この病院でリハビリを受けてよかった」と思って頂けるようなセラピストを目指していきたいです。ご迷惑をおかけいたしますが、ご指導の程よろしくお願い致します。



理学療法士 小田嶋 庸介

入職してはや数週間が経ち、徐々に環境にも慣れてきました。私が所属するリハビリテーション科では現在研修が行われており、業務や役割など、いろいろ覚えなければならないことがたくさんあります。当院の基本理念は「手には技術 頭には知識 患者様には愛を」という基本理念を掲げており、私も共感できる部分があり患者様に対する気持ちが、技術や知識を追求する結果に結びついていくのではと考えております。常に熱い心を持ち、頭は冷静に、日々精一杯努力をしていきたいです。

富永 安那 **作業療法士**

4月に入職してまだ日が浅く緊張もありますが、患者様が今までされてきたことや、やりたいこと、日常生活に復帰できるように、退院後の生活を一緒に考えながら、作業療法士として精一杯支援していきたいと思っています。患者様とご家族の生き生きした表情をみたい一心で頑張ります。



看護部便り

ストレスと涙の関係

春はストレスが溜まりやすい季節

春はいろいろなことが動き出す季節。新しい職場だったり、新しく入ってくる人を迎えたり、自分のペースが維持できず、心身共に疲れてストレスを溜めこんでしまう人も多いのではないのでしょうか？

ストレスってなに？

ストレスは医学的には「寒冷、外傷、病気、精神的緊張などが原因となって、体内で起こる非特異的な防御反応」のこと。もう少し分かりやすくいえば、「外部からの刺激に対して、それに順応しようとするための体内反応」ということになります。



涙の数だけストレス解消！ 泣くのはいいこと？

昔から「泣く子は育つ」といいますが、実は大人にとっても泣くことは心身にとっても良いことなのです。「あんな辛かったのに、ワンワン泣いたら気が晴れた」そんな経験がある方も多いのではないのでしょうか？

感情によって涙が流れると、脳から分泌されるホルモンの「プロラクチン」や副腎皮質ホルモンの「コルチゾール」といったストレス物質も一緒に体外に流れ出ます。つまり、感情が高ぶって流れる涙にはストレスの原因になる物質を排出する重要な役割があるのです。

—泣くきっかけがないという人のために—

泣ける映画ランキング (小金井リハビリテーション病院調べ)

ランキング	題名	概略
1	初恋のきた道	1999年 監督チャン・イーモウ 愛し方愛され方・・・チャン・ツイー健気で可愛い
2	チャンプ	1979年 監督フランコ・ゼフィレリ 父と子の絆を描いた涙必至のボクシング映画
3	ニューシネマパラダイス	1989年 監督ジュゼッペ・トルナトーレ 音楽 ストーリー 俳優全てが素晴らしい 外国アカデミー賞受賞

その他にも「ゴースト～ニューヨークの幻～」 「ショーシャンクの空に」 「セントラルステーション」 等いろいろありますが、自分で探すのもいいかもしれません。

COMOREBI Vol.7

HONDA歩行アシスト



当院では、昨年よりHonda歩行アシストを導入しています。

この電動歩行補助具は脚の運びを補助する装置であるため平地歩行はもちろん、階段やスロープなどの日常生活動作の練習でも使用することができます。

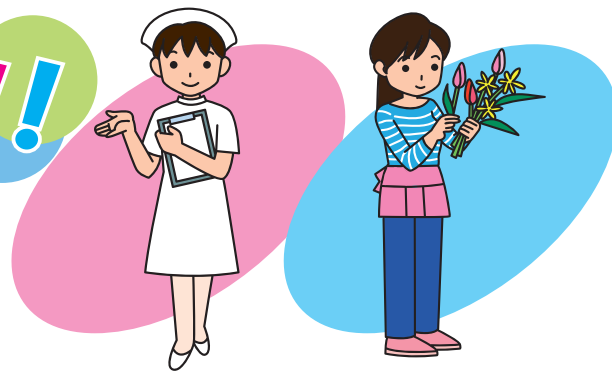
当院ではこれまでに、25名以上の患者様にご利用いただき、多くの患者様で歩行速度の向上や歩行リズムの改善などの効果がみられました。またHonda歩行アシストを使用した患者様からは「足を振り出すのが楽!」、「外した後も歩幅が大きくなる感じがする!」など、大変好評いただいています。

今後も、質の高いリハビリテーションを提供できるように取り組んでいきたいと思っております。



クローズアップ!!

仕事内容もプライベートも
気になる看護師に直撃インタビュー!



左から 大野さん／池尾さん／小林さん

普段の業務内容を教えてください。

小金井リハビリテーション病院において、患者様の療養上の世話や診療補助を業務にしております。「褥瘡委員会」や、「医療安全委員会」等の委員会を通して、患者様にどのようなケアを行っていけばよいのか、日々研鑽を重ねております。また、当院では医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・言語聴覚士など、各専門のスタッフがそれぞれの知識を出し合い、栄養管理が必要な患者様へ最良の方法で栄養支援を行うチームがあり、患者様の栄養状況を数値化し管理しております。数値化したデータを基に患者様へ適切な栄養投与を行ない、身体能力の改善に務めております。

休日はどのように過ごしていますか?

365日患者様のサポートをし続けている看護師。
そんな彼女たちのプライベートを聞いてみました。

ショッピングが大好きだという大野さん。「洋服が好きで休日は店回りで一日が過ぎてしまうこともありました。赤が好きなので、必ず赤色のものを身につけるようにしています。」と、この日も赤色のカーディガンに身を包んでいました。お気に入りのアイテムが身分転換になっているようですね。

音楽が好きだという池尾さんは「家で音楽を聴いたり、友達とカラオケに行ったりしています。特にロックが大好きで、ライブ会場にも足を運んだりもします。」と本当に音楽が大好きなよう。激しいリズムに合わせて大声で歌うことがストレス発散になっているようです。

最後は、小林さん。「まだ引っ越してきたばかりなので家の周りを散策したり、家で料理をしたりしています。野菜メインの料理が好きで、現在は煮物に凝っています。」と家庭的な雰囲気の良いお嫁さんになれそうですね。

みなさんさまざまなプライベートを過ごし、明日の活力に変えているようです。



次号はリハビリテーション科にインタビューします!



山田 達夫の Healthy column 健康コラム

一般社団法人巨樹の会 関東統括本部長 **山田達夫**

今回はちょっとした工夫によって転倒予防効果をもたらした
小金井リハビリテーション病院からの報告を取り上げさせていただきました。各職場で是非参考にしてください。

小金井リハビリテーション病院における転倒予防の取り組み

—ごく少人数のマンパワー増加で転倒は1/2となる—

研究の背景

関東カマチグループのリハビリテーション病院では医療安全委員会の取り組みの軸を転倒予防において、さまざまな分析や実際の予防の取り組みをおこなってきた。文献等で転倒予防活動として実際に効果をあげた取り組みは決して多く報告されていない。その理由は転倒には様々な内的外的要因が複合的に作用していることが多いことにある。今回のこの発表は誰でも予想できるマンパワー増加が、実際に転倒予防に効果を生むかどうかを検証したものである。

これまでの調査から、小金井リハビリテーション病院で転倒が頻発する時間帯は朝食前後(6時～8時)と夕食後(18時～20時)であることが示されていた。H25年1月～5月の期間で集計すると、早出・遅出時間の転倒率は2.0%/月、朝食前後と夕食後における転倒率は全転倒の54.4%であった。また、朝食前後の転倒場所は病室で、夕食後の転倒場所はデイルームであった。このような点からH25年度後半の医療安全の目標を「朝食前後と夕食後の時間帯の転倒数減少」とし、以下のような対策を構じた。

方法

H25年6月よりケアワーカー(CW)の早出(7時～15時30分)と遅出(12時30分～21時)勤務をそれぞれ1名から2名体制とする**マンパワーの増加と業務内容の見直しを図った**。朝食前後の6時～8時に関しては、早出CW1名は夜勤者ととも病室巡視を行い、更衣介助や排泄介助、デイルームへの誘導とコール対応を実施した。もう1名はデイルームの見守りを徹底した。夕食後の18時～20時に関しては、遅出CW1名は夜勤者と共に排泄介助、就寝準備とコール対応を行い、もう1名はデイルームの見守りを徹底した。ちなみに2名のCWの増加はあくまでも配置転換内の対応である。

結果

H25年6月～H26年2月までの9ヶ月間において、早出と遅出時間の転倒率は1.0%/月に低下し(図1)、朝食前後や夕食後の時間帯での転倒割合は全転倒の34.7%/月に低下した(図2)。

これは、マンパワーの増加と業務内容の見直しにより、患者様にスタッフが介入できる時間が増加し、転倒リスクの高い患者様への観察や介入が強化できた結果だと考えられる。すなわち看護部による転倒予防活動が活発になり、その結果が転倒数の減少にもたらされたと考えられる。

その結果、さらに進んでH25年10月から看護師の早出勤務が始まり、H26年2月からリハビリストaffの早出・遅出勤務者が1名からそれぞれ2名体制となっている。このように看護部のみならず病院全体で転倒予防の取り組みのためのマンパワー充実を図ることで患者様の院内生活はより一層安全になると考える。

図1 早出・遅出時間の転倒率(%)

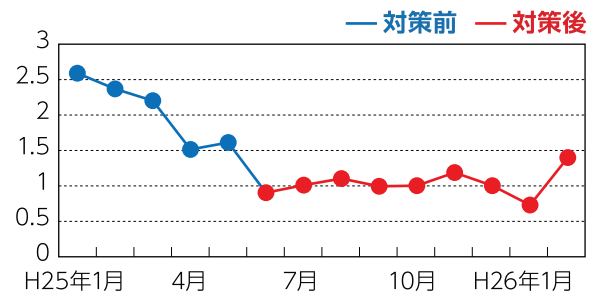
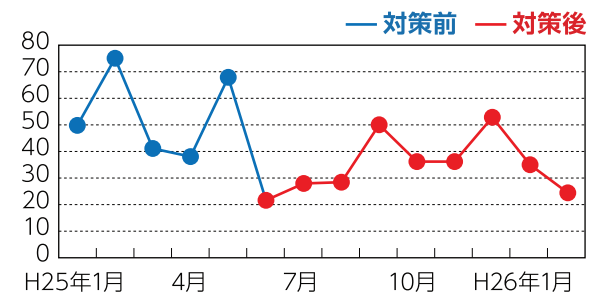


図2 早出・遅出時間にしめる転倒の割合(%)



小金井リハビリテーション病院 医療安全管理担当 伊藤真理

医療連携室から

医療連携室には、看護師2名、社会福祉士の資格を持った医療ソーシャルワーカー6名が在籍しております。

患者様やご家族様より入退院に関わるご相談をお伺いし、解決に向けてお手伝いいたします。

必要に応じて介護保険などの社会保障制度や、施設・福祉サービスなどの社会資源の情報提供を行い、入院中の生活や退院後の生活について一緒に考えます。

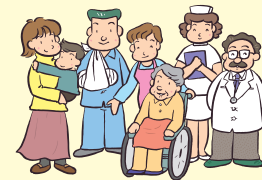
ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

※ご利用、ご相談は無料です。また、ご相談内容についての秘密は厳守します。

相談窓口：1階受付

受付時間：9:00～16:30（月曜日～金曜日）

9:00～12:00（土曜日）



新しい仲間が増えました

小金井リハビリテーション病院 医療連携室 TEL 042-316-3100 / FAX 042-316-3222

小金井リハビリテーション病院 周辺のご紹介

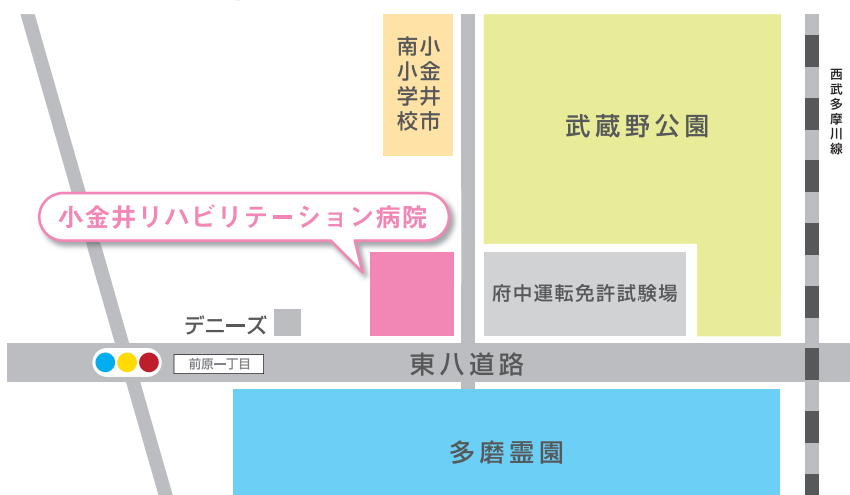
for koganei city

小金井の地名の由来は、黄金に値する豊富な水が出ることから、黄金井から小金井になったと言われております。ケヤキの木やサクラの花など。自然豊かな小金井市には、学芸大・情報通信研究機構・ラーメン街道方面の並木通り散策コースや小金井公園、たてもの園方面の「桜・公園と憩いのコース」など沢山のおすすめ観光コースがあります。そんな色彩豊かな小金井市のイメージキャラクターこきんちゃん、市制50周年を記念して、小金井市に本社を構えるスタジオジブリの宮崎駿監督に制作していただいたそうです。



© Studio Ghibli

Access map



一般社団法人 巨樹の会

小金井リハビリテーション病院

〒184-0013 東京都小金井市前原町1丁目3番2号

TEL 042-316-3561 FAX 042-316-3562

http://www.koganei-rh.net/ info@koganei-rh.net

小金井リハビリテーション病院

検索

また、色彩豊かな小金井市は住宅都市という顔の他に、学園都市の一面もあり、東京学芸大学や東京農工大学などの国立大学も設置されております。